

経営課題1 安全で安心なまちづくり



◆防災

- ・分散避難や備蓄など、自助・共助の啓発の強化。
（防災出前講座やSNSなどの多様な手段を活用）
- ・災害時要支援者の個別避難計画を、地域・行政が一体となって作成。（地域見守り支援と連携）
- ・区内事業所と地域自主防災組織が連携しあう環境の整備。
（東成消防署と連携）



地域震災訓練における啓発



災害時協力団体等と地域自主防災組織との意見交換

◆防犯・安全対策

- ・就学前児童の防犯啓発、子ども防犯教室等の開催。
- ・警察等と連携した特殊詐欺防止の啓発。
- ・ヘルメット着用等の自転車等利用に関するルールやマナーの啓発。
- ・「安全・安心フェスタ」の開催。



就学前の防犯啓発



森ノ宮駅での自転車マナーアップキャンペーン

	令和4年	令和5年	令和6年
街頭犯罪件数	442件	412件	309件
放置自転車撤去台数	3,289件	3,286件	2,198件



安全安心フェスタ

※令和4、5年は1月～12月末。令和6年は1月～9月末の数字

経営課題2 教育・子育て環境の整備



◆教育環境の整備

- ・学校園長との意見交換会、東成区教育会議の開催。
- ・子どもの読書活動推進。
- ・子どもの心の居場所づくり
- ・国際理解教育の推進。
- ・平和学習の推進。
- ・子どもたちと体験する東成区のモノづくり。
（モノづくり教育）



電子書籍を活用した読書活動推進



国際理解教育の推進



モノづくり教育

◆子育て支援ネットワークの強化

- ・「ひがしなりっ子すくすく・つながるクラブ」の活用による子育て家庭と地域とのつながりづくりの支援。
- ・子育てに役立つ情報の発信やイベントの開催。
- ・発達が気になる児童とその保護者への相談に応じる心理相談員の継続配置など、相談支援体制の充実強化。



ひがしなりっ子・すくすくつながるクラブ



保育園(所)・幼稚園・認定こども園等の合同情報展



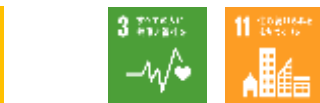
ひがしなりっ子・すくすくつながるだいぼうけん

令和7年度東成区運営方針（素案）概要

経営課題3 地域における協働による保健・福祉への取組

◆地域福祉の推進

- ・地域福祉活動サポーターを配置し、要援護者への支援コーディネートや地域福祉活動の活性化を行う。またおまもりネット事業を活用した地域におけるつながりづくりを支援する。
- ・地域活動者（サポーター・民生委員等）と見守り相談室・関係機関が地域の課題を共有し、地域のつながりをいかした見守り機能の充実を図るなど、課題解決に向けた検討の場を支援する。また医療・介護・福祉などの専門的機関へつなげるなど、要援護者支援の充実を図る。



◆健康づくりの推進

- ・若年層（小中学生）を対象に、健康づくりの基本となる食育に関する事業を実施。
- ・全年齢層を対象に、生活習慣病予防をテーマとした、健康に関心を持てる体験ブースや健康指導などを行うイベント「食育&健康フェスタ」を継続。
- ・高齢期を対象に地域で継続的に介護予防活動に取り組む「いきいき百歳体操」を地域住民と連携して展開。
- ・住民の身近な場所で健（検）診勧奨チラシの配架及び受診率アップキャンペーンを実施。
- ・地域で健康づくり（栄養や運動など）啓発講座を実施。
- ・身近な地域で健康づくり啓発講座を実施。チラシ配架（各校下（11校下）3回以上）

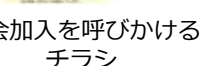


経営課題4 人生100年時代における区民主体のまちづくりの推進



◆地域活動協議会の更なる活性化

- ・地活協の役割・活動内容等について各地域の広報媒体や事業を活用し、積極的な情報発信を支援。
- ・会計処理能力の強化、ICTの活用、自主財源獲得や企業等との連携など各地活協の自律度やニーズに応じた効果的かつ安定的な幅広い支援を実施。
- ・地域活動の継続・拡充のベースとなる環境づくりに向け、自治会・町内会単位（第一層）への加入促進として、「東成区町会加入促進アクションプラン」による支援を行う。



◆マルチパートナーシップの推進

- ・東成区SDGs宣言の取組等を通じて、団体等が相互連携し、課題解決に向けた機運醸成を促すためにプラットフォームを通じたネットワークづくりを推進。
- ・東成区SDGs宣言制度の広報、宣言内容のPR。
- ・SDGsとその先にあるウェルビーイングをテーマにしたワークショップの実施
- ・区内の4中学の中学生と区長が意見交換を行う「ひがしなり未来会議」の実施。

